

| | | | | |
|------|--|-----------------------|-----|-----------------------|
| 校訓 | 真善美 | 令和5年度 学校通信 | 発行日 | 令和6年3月7日 |
| 教育目標 | 自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 -感謝する心、確かな学力、健やかな心身を育てる- | 「荒中だより」 3月 弥生 第32号 | 発行者 | 伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵 |



ご卒業おめでとうございます

『 出会いは財産 』

たくさんの出会いとつながりに感謝して
ひとひひとひの、いのち輝く未来へ出発です！

昨日の卒業式練習で、保護者の方々が座られる場所から全校生徒の背中をみつめていました。張り詰めた緊張感の中、『みんなで創る卒業式』にむけて、姿勢、礼、歌、拍手など、ひとりひとりが意識をもって真剣に参加していました。感謝の気持ちを行動に示すとはこのことです。こころ、思いがあつてこそ、行動に示すことができるのです。これが荒中生の良いところです。3年生が1, 2年生に示してくれた大切な贈り物でもあります。

合同練習のあとの「謝恩会」では、3年生から先生方ひとりひとりにメッセージカード集とオリジナルタオルが贈られました。そして、在校生、先生方にむけてのサプライズで、心のこもった学年合唱が贈られました。ありがとうございました。

5年ぶりの制限のない卒業式です。荒牧中学校卒業式の歴史が新しく再スタートします。心に残るあたたかく、厳粛かつ盛大な式を、全校生徒、全職員で、創りあげましょうね。

先日、3年生に卒業アルバムが配られました。荒牧中学校3年間での思い出がいっぱい詰まった世界にひとつしかない貴重なものです。はじける笑顔や物事に真剣に取り組む表情を、写真からうかがうことができました。こんなに明るくて、笑顔の素敵な3年生の3年間は、目に見えないどうしようもないものに振り回され、我慢の連続でした。そんな中でも、相手を思いやる優しい心、支え合う強い絆、できないことを人のせいにして攻めたりせずに、できることは何かを考えて前向きに取り組む姿は立派でした。本当に悔しい、苦しいことの連続の中で成長した力は、卒業後のそれぞれの生活の中で心の支えとなり、自信、誇りとなることでしょう。

『出会いは財産』あなたたちの笑顔は人を幸せにする力があります。将来、必ず幸せになってください。人は、幸せになるために生まれてきているのですから。その幸せは、与えられるものではなく、自分で苦労して、自分で乗り越えて力をつけて“つかむ”のです。人が幸せを感じる時は、自分の願いが叶った時と他者に「ありがとう」と感謝された時だと私は考えています。「生まれてきてくれてありがとう。」と始まった命は、明日で義務教育を修了する大きな節目を迎えます。3年間の感謝と、これからの希望に向かう気持ちを呼名の返事に込めて、保護者の皆様や先生方に伝えてください。



今年度の卒業アルバムの表紙です。卒業アルバムは、学年委員が中心となって、学年の先生方と一緒に、企画し作成してくれました。『翼』には、「みんながそれぞれの場所に羽ばたいていっても、活躍してほしい」という願いが込められています。また、3枚の羽は、校訓の「真」「善」「美」を示しています。デザインは、3年生Tさんによるもので、この表紙をみるだけで、いろんなことがあったと思わせるようにしているそうです。3年間の思いがたくさん詰まった貴重なアルバムとなりました。荒牧中学校の卒業生であることに、自信と誇りをもって、夢に向かって羽ばたいてください。

【 3年生の保護者の皆様へ 】

お子様のご卒業おめでとうございます。保護者の皆さまには、大切なお子様をお預かりした3年間、本校の教育に対し、温かいご理解とお力添えをいただきましたことを心より深く感謝申し上げます。明日の卒業式は、5年ぶりの格別な思いをもって企画し、練習してまいりました。全校生徒、全職員、ご来賓の方々、そして何より、保護者の皆さまのご協力があって完成します。最後まで、運営上なにかとご協力をいただく場面もございますが、どうかご理解とご協力をお願いいたします。最後に、撮影された写真や動画のSNS等へのアップについては、個人情報保護の観点から、ご配慮いただきますよう重ねてお願いいたします。